

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p>（避難所運営委員会について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所が地域に5か所あるがうち2か所しか避難所運営委員が定まっていない。市の担当職員の防災意識が高くない、地域を盛り上げてほしい。 <p>（避難所の環境整備について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所の出入り口にスロープや多目的トイレがないので整備してほしい。 <p>（地域防災計画について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県と市でもっと協力して防災計画等作成すべきだと思う。 <p>（避難行動要支援者について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昔は自治会長が要支援者リストを持っていたが、個人情報の取扱いが厳しくなり、要支援者がどこにいるか地域もわかっていない。また、要支援を拒否している人はどうするかも問題。 <p>（ハザードマップについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップの水害警戒区域には家が建てられない。堤防の改良工事やハザードマップの改定を行ってほしい。 <p>（河川内の樹木の伐採について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川の中に生えている木によって増水時に危険性があるため、木を伐採していただきたい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営委員会が立ち上がっていないことについては、確認させていただいて、対応を進めたい。 ・避難所環境の整備は、教育委員会の施設改修計画に沿って整備すると対応が遅くなってしまうこともあるので、防災の観点からも整備を進めていきたい。 ・地域防災計画に関しては、県と市の連携や役割分担をしっかりと話し合いながら対応していきたい。 ・避難行動要支援者については、個人情報等の有識者の意見も聞きながら進めたい。支援の拒否者は、本当に内容を理解して拒否しているのかも確認する必要がある。 ・ハザードマップは最悪の事態を想定しているが、他自治体の被災時もほぼハザードマップどおりになっているので、命を守るために作成されていることをご理解いただき、住民の皆さんには危機感を持ってご活用いただきたい。 ・河川内の樹木については、具体的な場所等を教えていただき対応を行いたい。 <p>【健康福祉政策課 補足説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者避難支援制度に基づく要援護者登録者名簿については、町内自治会長、民生委員・児童委員、校区社会福祉協議会長、希望する消防団分団長に名簿を配布しており、要援護者の避難支援について検討・協議する関係者（名簿所持者、避難支援者、町内自治会役員や班員、校区防災連絡会等）に共有し、校区や町内での取組として、要援護者の支援に名簿の活用をお願いしているところ。 <p>【南区総務企画課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営委員会については、隈庄校区と区が協議を進め、令和4年10月に残り3か所の避難所運営委員会を設立した。 	<p>政策局</p> <p>健康福祉局</p> <p>南区役所</p> <p>教育委員会</p>	<p>危機管理防災総室</p> <p>健康福祉政策課</p> <p>南区総務企画課</p> <p>南区土木センター維持課</p> <p>学校施設課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
2	<p>（避難行動要支援者について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者に対応について、民生委員にサポートを付けるようにした。今後は民生委員へのサポート体制が重要になる。 <p>（避難情報の伝達方法について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年台風10号の時、区から避難勧告等の資料をもらった。各町内が危機感を持ち、住民にも配り、役に立ったので、このようなアナログ的な情報伝達も続けてほしい。空振りでもいいので早めの避難指示が大切。 <p>（防災士の養成について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を持った防災士によるアドバイスは有効であると思うので、市で防災士を積極的に養成してほしい。 <p>（排水機場について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震後の大雨があった際、3時間で冠水した。排水機場の改良を対応してもらっているが、その後の運転管理を機械に任せるのは限界があるのではないかと。指定管理者として地元を指定していただくなど連携体制をとってほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者への支援に関して、地域の民生委員が不足しご苦労が多いと認識している。担い手不足と人材育成は課題であり、サポート体制を作ることは重要と考える。民生委員や自治会長の負担を軽減するためのサポート制度等について健康福祉局も含め検討したい。 ・天気予報の精度もあるが、空振りを恐れず災害情報を早めに提供していきたい。 <p>【健康福祉政策課 補足説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要援護者避難支援制度に基づく要援護者登録者名簿については、要援護者の避難支援について検討・協議する関係者（名簿所持者、避難支援者、町内自治会役員や班員、校区防災連絡会等）に共有し、校区や町内での取組として、要援護者の支援に名簿の活用をお願いしているところ。 ・災害訓練での名簿の活用や個別避難支援プランの作成といったモデルとなる取組事例の共有等、地域の活動を支援するとともに、より実効性のある制度とするため、手引きの見直しや、関係部局等とともに制度の見直しを検討していく。 <p>【南区役所総務企画課 追記】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度12月～2月の期間で南区居住の「防災士」に対し、地域防災力向上に必要な研修を実施した。 <p>【河川課 補足説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野田排水機場の運転管理については、出水（大雨）時において迅速かつ的確な対応が求められることから、地域の実情を踏まえた運用が必要と認識している。これまで地元の野田町用排水組合の方々に浸水状況の地域特性やポンプ操作の運用状況などを確認し、今後の運転管理の運用方法や管理体制などについて協議を重ね、理解を得たところである。 	<p>政策局</p> <p>健康福祉局</p> <p>都市建設局</p> <p>南区役所</p>	<p>危機管理防災総室</p> <p>健康福祉政策課</p> <p>河川課</p> <p>総務企画課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
3	<p>（避難所の運営について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営委員等を定めても毎年役員が変わり、最初からになる。また、役員も複数の役割を抱えており、担い手不足となっている。 ・アスパルの避難所については校区外からも避難者が来る場合もあり、校区外の避難者を断ることは難しいが、富合地区の方が避難所に入れなかったということも聞いている。 <p>（緑川旧河川敷の埋め立てについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苅崎地区と宇土市の間にある緑川旧河川敷が宇土市側から埋め立てられた。苅崎地区は土地が低い浸水の危険性があることを地元住民は懸念している。 <p>（河川の水害対策について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雁回山の木原地区や平原地区は川の流れが急であり、物が引っかかるとすぐに氾濫すると思われる。使われていないため池もあり、この管理をどうするか。周辺に家屋もあり、水害への対応が課題。 ・浜戸川堤防の拡大や舗装、河川敷の除草を実施してほしい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苅崎地区の浸水被害については、以前から不安を感じていらっしゃると思うので、地元の意見を聞きながら、宇土市や国土交通省とも連携し対応していきたい。 <p>【南区土木センター維持課 補足説明】</p> <p>木原・平原地区のため池、棧敷畑、西倉、新御堂の3箇所は平成30年12月に水利権を放棄されており、現在は南区土木センター維持課で維持管理を行っている。</p> <p>【河川課 補足説明】</p> <p>「木原川単県砂防事業について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木原川においては、本市南区富合町に位置する普通河川であり、平成15年に熊本県が砂防指定し、また、県と旧富合町で木原川単県砂防事業覚書が締結されたことから、同年10月より事業着手がなされ、下流部区間から順次、改修事業が進められている。 その後、旧富合町との合併（H20）により本市に引き継がれ、その稼働拡幅工事に伴う県事業費の10%を木原川単県砂防事業（自然災）負担金として本市が負担している。 <p>※「新市基本計画：富合町」に位置付けられている事業</p>	<p>政策局 都市建設局 農水局 南区役所</p>	<p>危機管理防災総室 河川課 農地整備課 総務企画課 南区土木センター維持課</p>
4	<p>（避難所の避難計画について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震の際、民間バス事業者が車庫を避難所とし、高速バスを開放してくれた。他のバス会社とはこのような連携ができていいのか。同様に企業と市の連携はあるのか。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通事業者や企業との連携については、熊本地震以降、協定締結を進めており、物資や避難場所、防災井戸の提供も多数あるため、そのような情報提供も行っていきたい。 	<p>政策局</p>	<p>危機管理防災総室</p>
5	<p>（避難行動要支援者について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年前に避難行動要支援者について隣保班長と自主防災クラブで調査し、情報を共有するなど、サポート体制ができています。 	<p>【危機管理防災総室 追記】</p> <p>日常からの防災活動及び取組事例の紹介に対し感謝申し上げます。</p>	<p>政策局 健康福祉局</p>	<p>危機管理防災総室 健康福祉政策課</p>
6	<p>（防災行政無線について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員間の情報伝達訓練を実施し、自治防災クラブ内での伝達は上手くいったが、最初の避難指示はどのように確認するのか。防災無線は聞こえないので戸別受信機を各役員に配布してほしい。 <p>（要望に対する回答について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落内開発制度の要望について、文書で堤防のかさ上げやハザードマップの見直し等の要望を市長に提出しているので、文書で返答をもらいたい。 	<p>【市長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大雨時等は防災無線が聞こえないことも予想されるので、戸別受信機の配布も含め検討する。 ・要望書への回答は文書とするが、内容については議会にかけて見直したり、他自治体と検討も必要。住民が混乱しないようやっていきたい。 <p>【都市政策課 補足説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いただいた要望書に対し、回答いたしました。 	<p>政策局 都市建設局</p>	<p>危機管理防災総室 都市政策課</p>

No.	ご意見	回答	局	担当課
7	（高潮対策のための高架整備について） ・令和2年台風10号の際、沿岸部に高潮警報が発令され周辺道路が大渋滞となったので、湾岸線に高架を作ってほしい。	【市長】 ・実際に被災した場合はどのように避難するかを確認してほしい。すぐに高架を作ることは困難であるため、他のすぐにできる方法を市民と共有しながら検討、周知したい。	政策局 都市建設局	危機管理防災総室 道路計画課
8	（防災訓練の実施について） ・熊本地震時に安否確認で苦労した。コロナで各訓練もできていないので、訓練を実施して、自主防災クラブが機能するか確認する必要がある。	【市長】 ・コロナが収束した後、実際に自主防災クラブ等がどのように機能するかについて訓練をしながら確認をしていきたい。	政策局 南区役所	危機管理防災総室 総務企画課
9	（水害の避難について） ・地震と違い、水害時は避難のタイミングがわかりにくい。夜間の急な大雨だと避難所に行けないので垂直避難の指導も必要なのでは。	【市長】 日常からの避難場所の確認が重要。また、自宅で2階以上に避難するなどによりリスクを低減することも可能。	政策局 南区役所	危機管理防災総室 総務企画課
10	（学校施設の活用について） ・小中一貫校になるが、これまでの小学校校舎をどう活用するか。外から簡単に屋上へ上れるようなものにしてほしい。 ・コロナ前に考えていた避難所の定員も、ソーシャルディスタンスで思うように入れられないのではないかと。そこで溢れた避難者はどうするのか。	【市長】 ・小学校の活用は重要。津波と高潮では氾濫予測も変わるので事例に応じてハザードマップを各自確認してほしい。 【学校改革推進課 追記】 閉校後の小学校の利活用について、地域との協議では、スポーツ施設や給食調理場、コミュニティセンター、避難所として活用できないか等の意見が出ており、今後も引き続き地域の意向も踏まえながら、天明校区のまちづくりにつながる利活用策を検討していきたい。	政策局 南区役所 教育委員会	危機管理防災総室 総務企画課 学校改革推進課 学校施設課
11	自治会と企業との協定の紹介	【危機管理防災総室 追記】 日常からの防災活動及び取組事例のご紹介に対し感謝申し上げます。	政策局	危機管理防災総室